記録書 No.25

(2015年4月16日 \sim 2015年5月14日)

2015 年 5 月 15 日 乃村研究室 M1 藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項	33.7.137.7
(1) 特になし	
₁ □	
1. 実績	
1.1 研究関連	
(1) 研究テーマに関する項目	
(A) 参考文献の読解	$(50\ \%\ $, $+0\ \%)$
(B) 使用する共有メモリ領域の検討	$(75\ \%\ $, $+0\ \%)$
(C) NICのデバイスドライバの改変箇所の調査	$(50\ \%\ $, $+0\ \%)$
(D) パケット受信処理の実装	(60% , $+40%)$
(2) 開発に関する項目	
(A) 自動ビルドスクリプトの作成	$(95\ \%\ $, $+0\ \%)$
(B) debian での Mint の構築	$(100\ \%\ $, $+5\ \%)$
(3) 第 273回 New 打ち合わせ	(4/20)
(4) 第 274 回 New 打ち合わせ	(5/7)
(5) 第 275 回 New 打ち合わせ	(5/14)
(6) 第 19 回 New 開発打ち合わせ	(4/27)
1.2 研究室関連	
(1) 全体ミーティング	(4/16)
(2) 乃村研ミーティング	$\left(4/20\text{ , }5/11\right)$
(3) 第 27 回乃村杯	(5/11)
1.3 大学院関連	

(1) 特になし

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

(1D) Mint を用いて,パケット受信割り込み処理の再現を行なっている.まず,正常に処理されるパケットをキャプチャし,解析した.次に,これと同じ内容のパケットを作成し処理させることでパケット受信処理を再現した.ただし,複製したパケットはサイズが小さく,分割されていない.今後は,分割されたパケットの受信処理の再現を可能にするため,どのようなプロセスでパケットが生成,分割,および再度結合されるかを調査する.また,パケットの構造を調査し,ヘッダ等の情報の中でパケットの分割に関わる情報を特定する.

2.2 研究室関連

(3) 第27回乃村杯に参加した.今回の乃村杯の種目は麻雀であった.まず4つのチームにわかれ,チーム対抗戦を行った.次に,チーム内で対戦することにより,個人の順位を決定した.自身が参加したチームはメンバの奮闘により1位を獲得することができた.さらにチーム内の対戦でも,運に恵まれたのか1位を獲得することができ,今回の乃村杯を優勝できた.初の乃村杯での優勝であったため,非常に嬉しかった.また,乃村研究室のメンバで卓を囲むことでさらに親交を深めることができたように感じた.

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A)参考文献の読解	(5月下旬	J)
----	----------	-------	----

- (B) 使用する共有メモリ領域の検討 (5月下旬)
- (C) NIC のデバイスドライバの改変箇所の調査 (6 月中旬)
- (D) **パケット**受信処理の実装 (5月下旬)
- (2) 開発に関する項目
 - (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (6月中旬)
- (3) 第 276 回 New 打ち合わせ (5/26)

3.2 研究室関連

(1) 乃村研ミーティング (6/01)

3.3 大学院関連

(1) 特になし